

## 特殊部隊 新設 - 西日本防災システム

2013 09 01

総務省消防庁は、石油コンビナートや化学工場などで大規模災害が起きた際に対応できる**特殊部隊**を来年度に新設する方針を決めたようです。

大量の放水ができる特殊車両も配備するそうです。8月30日に発表した来年度予算の概算要求に、4台分の経費として4億5000万円が盛り込まれているそうです。

現在は、コンビナート火災などが発生した場合、地元消防に加えて、周辺自治体からの応援部隊を求めて、消火などにあたっていますが、応援部隊に特殊車両などの装備や専門的な知識が不十分だったケースが多数ありました。

これを受けて消防庁は、想定される南海トラフ巨大地震や首都直下地震に備えて、全国を7地域に分け、2016年度までに特殊部隊を1部隊ずつ配置することにしたようです。隊員として各地の消防職員をあらかじめ1部隊につき10人以上選抜し、普段は通常の勤務をこなしながら定期的に集まって化学物質や化学関係施設の構造などについての専門知識を身に着けたり、専門的な訓練を受けたりするそうです。災害時には**緊急消防援助隊**の一部隊として出動するそうです。

何か特種災害が発生すれば、頼るところは皆さんしかありませんので、どうか頑張ってください！



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 